

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



# きらり中遠 ホットニュース

静岡県中遠農林事務所

令和6年2月1日 発行（第2号）

## がんばる新農業人支援事業現地見学会を開催しました

（生産振興課）

10月1日（日）に、遠州中央農協管内のトマト生産者であり、研修生受入先となっている「合同会社 農業屋」で、がんばる新農業人支援事業現地見学会を開催しました。

農業屋の柏木氏からトマト栽培の現状や夏季トマト栽培の意義、研修に当たっての関係機関の協力について説明後、遠州中央農協からは管内の農業の現状や特徴、磐田市担当者からは「海老芋」の栽培で就農を支援する制度、当所からは就農計画作成支援等について説明を行いました。

今後も新規就農希望者を支援していきます。



## 西部地域集合施設・消毒ポイント運営演習を実施しました

（家畜衛生課）

11月8日（水）に、静岡県農林環境専門職大学体育館等において、公益社団法人静岡県畜産協会と中遠農林事務所家畜衛生課（西部家畜保健衛生所）の主催により、西部地域集合施設・消毒ポイント運営演習を開催しました。

本演習は、豚熱や鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病が発生した場合、迅速な防疫措置を行うことを目的に毎年開催されています。今年度は、昨年度、秋以降に全国で多発した高病原性鳥インフルエンザ発生時の対応を念頭におき、大規模農場での発生を想定した実演型防疫演習を実施しました。

今後も関係者間で連携し、情報交換を行うことでより円滑かつ効果的な防疫対応を図っていきます。



## 【中遠オープンガーデン花仲間】花博会場づくりを通して花壇の維持管理を学びました

(企画経営課)

12月4日(月)に、花の都しずおか中遠地域推進協議会員(中遠オープンガーデン花仲間)を対象に、花壇づくりの知識と技術の習得を支援するため、浜名湖ガーデンパーク(浜松市)の国際庭園にて研修を行いました。

「浜名湖花博2024」の会場づくりを手がけているガーデナー、大須賀由美子さんが講師を務め、15年前に作庭された英国式庭園を基に、庭園の特徴と維持管理の問題点、リニューアル植栽プランの説明を聞いた後、植栽の実習を行いました。参加者からは、「花壇デザイン、植え方や水やりの基本を詳しく教えていただき、大変参考になった」「自分たちが植栽した花壇があると思うと、花博やガーデンパークに行くのが楽しみになった」等の声が多く聞かれました。

今後も、花と緑にあふれる地域づくりを支援していきます。



## 倉沢(せんがまち棚田)でそば打ち・しめ縄づくり体験が行われました

(農村整備課)

12月9日(土)に、菊川市倉沢にある「千框の棚田」でそば打ち・しめ縄づくり体験が行われました。

ここは、「静岡県棚田等十選」に選定されるとともに、「ふじのくに美しく品格のある邑」にも登録されており、NPO法人せんがまち棚田倶楽部や静岡大学棚田研究会が中心となって保全活動を行っています。

今年もそば打ち・しめ縄づくり体験に多くの方が参加されました。そば打ち体験では、そば打ちの先生達から教わりながらそばを打っていき、最後に試食を行いました。子供達も参加していて、やる順番を競う様子も見られました。また、「ベタベタする」「ダマが大きくなってきた」「うどんみたい」と、そば粉からそばになるまでの過程を楽しんでいました。

しめ縄づくりでは静岡大学棚田研究会の学生達が参加者に作り方を教え、それぞれ好きな飾りで装飾しました。大人子供に関わらず、思い思いの飾りでしめ縄を作り、大満足の様子でした。

今後も棚田の保全活動を支援していきます。



## 「今やらねば！！セミナー」を開催しました

(企画経営課)

当所は、毎年、茶業経営体支援プロジェクト「今やらねば！！セミナー」を開催しています。

12月19日(火)に、管内で有機栽培を行っている茶農家の取組を学ぶとともに、茶業研究センターが開発した「茶園用病害虫クリーナー」及び「乗用管理機搭載型除草機」による病害虫防除や除草の省力化技術を学ぶ研修会を開催しました。

当日は、開会前に有機茶の試飲を行ったほか、「平坦地における茶有機栽培について」及び「茶有機栽培技術について」の講演を聴講後、有機栽培茶園において演習を行いました。

今後も管内茶業者を支援していきます。



## 中遠地域農山漁村ときめき女性連絡会で茶道体験教室を開催しました

(生産振興課)

12月22日(金)に、掛川市二の丸茶室で中遠地域農山漁村ときめき女性連絡会が茶道体験教室を開催し、8名のときめき女性が参加しました。

会員である山本典子氏を講師とし、茶道の基本を学びました。会員からは、「このような気軽に来れる機会がないと行けないので有難い」、「お茶農家をやっているがお茶の作法は知らなかったなので、ためになった」と好評でした。

今年度はそば打ち体験教室やフラワーアレンジメント研修会も開催する予定です。

今後ともときめき女性の活動を支援していきます。



## 高校生による給食コンテストを開催しました

(地域振興課)

当所では、食育活動推進の一環として、高校生に地場産品を利用した食への関心を高めていただくことを目的に、「高校生による給食コンテスト」を例年開催しています。

本年度は、新たな応募校1校を含めた5校から155点の応募があり、審査により最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞7点の計10点を選出しました。

最優秀賞に選ばれた竹原絢音さんのメニュー「地域の食材を味わう 野菜たっぷり給食」は、野菜を多く使用して彩りが良い点や、メンチカツにキャベツ、タマネギ、カボチャを入れることで甘みを増しつつも、野菜が苦手な子のために細かくみじん切りにし、チーズを加えるなどの小学生への配慮が高く評価されました。



## 遠州中央農協ときめき野菜品評会が開催されました(生産振興課)

12月1日(金)に、第32回遠州中央農協ときめき野菜品評会が遠州中央農協園芸流通センターにて開催されました。

審査員7名が青梗菜部会の部29点、エンサイ部会の部6点、香菜部会の部9点、大根部会の部12点、小物野菜部会の部10点の計66点を審査しました。

出品物は品質、荷姿等が素晴らしく、レベルの高い品評会となりました。

今後も、ときめき野菜の品質向上を支援して行きます。

